



作物とヒトとのインターフェース

農業センシングの世界

その28…配布中の無料環境モニタ・ソフトを使ってみる

星 岳彦

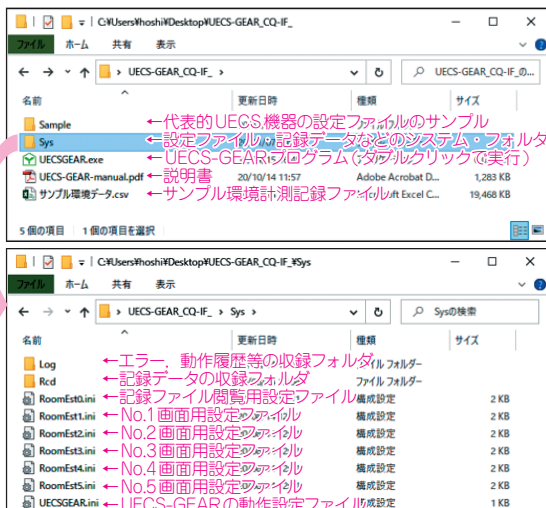


図1 評価用のサンプル・データを付けたUECS-GEARパッケージのファイル構成

モニタ・ソフトウェアを使ってみよう

● ダウンロード

前回まで解説した、UECS マルチ環境センシング・キットの環境計測データを記録・解析するモニタ・ソフトウェアのUECS-GEARを使ってみましょう。

このソフトウェアはXGA (1024×768) 以上の表示画面を持つWindows PCで動作し、UECSに準拠した各種環境計測制御機器で使えます。ネットブックのような安価なPCで十分動作できるようになっています。

UECS-GEARは、プログラム開発をご担当いただいたホルトプラン社 (http://www.hortplan.com/uecs_gear/) から、無保証のフリー・ソフトウェアとして最新版をダウンロードできます。添付のマニュアルに従って設定すれば使用できます。さらに、有償でサポート、オーダメイドなどの依頼も可能です。今回は、製作したマルチ環境センシング・キット用に設定済みで、評価用のサンプル・データを付けたパッケージをhttps://hoshi-lab.info/interface/UECS-GEAR_CQ-IF.zipからダウン

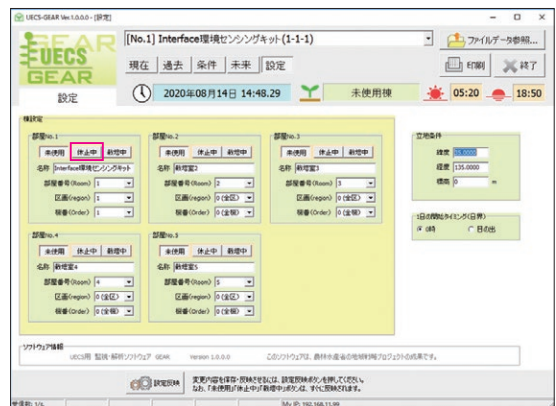


図2 UECS-GEAR設定画面の「停止」ボタンで計測データ記録がスタートする

ロードできるようにしています。こちらからダウンロードしたパッケージを、マルチ環境センシング・キットにLANで接続したPCの適当なディレクトリに展開します。展開したフォルダ内のUECSGEAR.exeがプログラムです(図1)。

● 起動と動作確認

インストール不要なのでエクスプローラーでUECSGEAR.exeをダブルクリックするだけで起動します。初回の起動時には、「Windowsセキュリティの重要な警告」のウィンドウが表示されます。UECSの通信に必要なので「アクセスを許可する」ボタンをクリックします。しばらくするとメイン画面が表示されますので、上部の「設定」ボタンをクリックすると、図2の画面に変わります。ここで、「部屋No.1」に環境センシング・キットを設定していますので、そのデータ記録を開始するために赤丸で示した「停止中」ボタンを押します。そして、右上の「×終了」ボタンを押し、確認メッセージに「OK」し、いったん終了します。その後、再度UECS-GEARを起動すると、マルチ環境センシング・キットの計測データが図3の通り表示されます。これで使用準備が完了しました。

UECS-GEARは、PCを動作させたままにしておかないと、データ記録ができません。Windowsの設定